

広報なかわだ

第 373号

12 月の予定

赦しの秘跡・共同回心式 12 月 5 日(日) 無原罪の聖マリア 12 月 8 日(水) 主の降誕(深夜ミサ) 12 月 24 日(金) 主の降誕(日中ミサ) 12 月 25 日(土) 子どもと共に捧げるミサ 12 月 26 日(日)



2010年12月号

中和田カトリック教会 広報委員会発行

泉区中田北 1 丁目 9-1 Tel. (045) 803-6141

http://www.paw.hi-ho.ne.jp/nakawadacatholic/

平成 22 年 12 月 5 日

Nativity with Saints Lawrence and Francis, 1609 (Caravaggio)



2010年、教会の皆様やマリア様に感謝

主任司祭 小林 陽一

今年もはや12月に入り、年の暮れを感じさせる月となりました。今年の出来事を反省し、新しい年につなげていくためには、どうしたらよいか考えたいと思います。

まず、今年一年間、教会のために様々なご奉仕をして下さった中和田教会の皆様、支えて下さったマリア様、ありがとうございました。

2010年に入り、昨年に引き続いて福祉部が活動に取り組み、関内駅付近のホームレスの方々の為のおにぎり用のお米や、アフリカに送るための毛布のご寄付を皆様からひんぱんにして頂けるようになりました。

要理学校の授業は、月の第3と第4日曜日に実施され、毎回出席する児童は多く、リーダーは忙しい中、横浜教区の教会学校リーダー研修会にみな出席しておられます。今年も、12月24日の主の降誕夜半ミサが始まる前の午後6時30分から、聖堂にて、要理学校の聖劇を上演するそうです。去年も子供達は熱演しておりました。練習の忙しい時間の合間に、劇を演じる子供達に、クリスマスの意味やイエスさま誕生のあらましのお話を、リーダーが楽しく聞かせてくれればいいなと思います。この救い主の誕生の深い意味が、大学生、社会人となってから、きっと解ってくると思います。

2009年の復活祭に、成人の求道者が洗礼の秘跡を受けました。2010年は成人の洗礼式はありませんでしたが、12月現在、2名の成人が要理を勉強をしています。洗礼のお恵みがいただけるよう皆様のお祈りをお願い致します。

宣教部では、中高生会第一回が開催されるよう一生懸命祈っています。

2010年のバザーは10月31日に行われました。雨天が心配でしたが、賑やかなバザーとなり、よかったですね。9月の敬老会と祝賀会、11月の七五三の祝賀会や初聖体拝領のお祝いパーティーなど、非常に和やかに盛会のうちに終わりました。

毎週土曜日(初金のある週は初金の日)の9時30分からの聖堂、集会室、廊下、台所のお掃除に、お母さんと一緒に小学5年生の女子が参加していました。子供がお母さんと教会のお掃除をした経験は、その子は一生忘れないと思います。

中和田教会には、先輩が育ててくれたよい芽、力強い苗木、目を見張るような種が、至る所にあります。昔、手入れされて育てられた芽が、葉を付けて至るところで育っています。少し見方を変えて、よい面が沢山ある教会だと呼びかければ、2011年もきっと豊作となります。

今年一年間、ありがとうございました。



日	曜		ミサ・勉強会	備考
3	金		初金ミサ (10 時)	
4	土		主日ミサ (18 時)	掃除1G
5	日	待降節第2主日	主日ミサ(9時)	赦しの秘跡・共同回心式
8	水	無原罪の聖マリア	祭日ミサ (10 時)	
11	土		主日ミサ (18 時)	掃除2G
12	日	待降節第3主日	主日ミサ(9時)	教会委員会(9時)
18	土			掃除3G
19	日	待降節第4主日	主日ミサ(9時)	大掃除
24	金	主の降誕祭	深夜ミサ(19時)	
25	土	主の降誕祭	日中ミサ(10時)	掃除4G
26	日	聖家族	子どもと共に捧げるミサ(9時)	

11 月は嬉しい行事がたくさんありました!

■11月5日 トゥ神父様の中和田初ミサ

今年ベトナムで司祭に叙階されたトゥ神父様(藤沢教会助任司祭)をお迎えしてミサが行なわれ、終了後にトゥ神父様を 囲んで懇談会も開かれ、楽しいひと時を過ごしました。 準備を頂いた皆様、ありがとうございました。







■ 11 月 14 日 七五三祝福ミサ

本年は4名の子どもたちが小林神父様 から七五三の祝福を頂きました。 子どもたちが健やかに 育ちますように







■11月21日 初聖体ミサ

半年余のお勉強を終えて、初聖体ミサ が挙行されました。

終了後は祝賀会も催されて、信徒全員 でお祝いをしました。

おめでとうございます。







- 2 -

中和田教会バザーを終えて

武田 幸子

10月31日(日)に2年ぶりのバザーが行われました。前日は台風の影響で雨の日の準備になりましたが、当日はお天気に恵まれバザー日和になりました。

久しぶりのバザーということで、準備段階から皆様はりきって大勢の方が集まってくださり助かりました。和気あいあいとした手作りの家庭的な雰囲気は今迄の長い伝統の厚みが感じられ、中和田教会の良さに改めて感動いたしました。皆様がそれぞれのできる事を持ちより協力していく姿は、子ども達や若者たちに良いイメージとして心に焼きつかれていくことと思います。

雑貨品や手作り品の売れ行きも良く、買い物をした方も皆満足した顔でした。例年のとおり食堂では、カレー、おでん、ケーキセット、焼きそば、やきとりが出され、皆が楽しそうに会話をはずませていました。教会外の方も多数来てくださいました。

私も行事グループのバザーの窓口として良い経験をさせていただきました。不慣れな私に思いやりをもって励ましてくださり 感謝いたします。行き届かないこともあったと思いますが、皆様のお陰で無事にバザーを終えることができました。バザー委 員一同お礼を申し上げます。 皆様ご協力ありがとうございました。











『なかわだの声』欄の新設について

信徒の皆様から、ご意見、想い、印象記、提言、提案、呼びかけなどを気軽にお寄せ頂き、分ち合いや建設的な議論の風土を醸成するための試みとして、広報に『なかわだの声』欄を来年度から設けることと致しました。 近日中に"投稿箱"を用意しますので、奮ってお寄せ下さい。 なか

- ●書式は問いません。数行でも結構です。
- 掲載にあたって、記名を歓迎しますが、匿名ご希望の場合はその旨原稿に指定願えれば匿名と致します。
- 各号に、次号の"特集テーマ"を提案しますが、それに捉われることなく自由な内容で寄稿頂いて結構です。 (カトリック新聞の『声』欄をイメージして頂ければ幸いです)

【注】以下の内容については掲載を控えさせて頂きますので、ご理解をお願い申し上げます。

- ・個人の非難・誹謗に繋がる内容、
- ・個人名を挙げていなくても容易に類推出来る内容

教会からのお知らせ

講演会

既にポスターなどでご案内の通り、教会委員会とヨゼフ会の共催でガエタノ・コンプリ神父様の講演会が開催されます。 奮ってご参加下さい。※下の『岩渕委員長のコラム』をご参照下さい

●テーマ:

信仰と科学

~ 聖骸布をめぐって ~

●日時・場所:

12月11日(土曜日) 14時~16時 於中和田教会聖堂

転入

10月27日付で、

モニカ 村松 ふさみ 様

が山手教会より転入されました。横浜市中区元町にお住まいですが、B地区の所属となります。



わ



■ 11月21日に検討をお願いしていた大川さんから祭壇回りと信徒の椅子についてご提案を頂きました。お祈りの場にふさわしい大変魅力的な案ですが、金額面で更に検討の必要がありますので、明確化した上で、A,B地区とC,D地区毎に皆様にご説明し、最終的に信徒大会で決定したいと思います。宜しくお願い致します。

■ クリスマスの御ミサ後、サロンをベースにしてお祝いの会を持つことになりました。イエズス様のご誕生を皆で一緒にお祝いしましょう。御参加と御協力を宜しくお願い致します。

■ 12月11日(土)の午後2時から、調布教会のガエタノ・コンプリ神父様の講演会を開催致します。「信仰と科学 - 聖骸布をめぐって一」という大変興味深いお話しです。イエズス様のご遺体を包んだと言われる聖骸布は数々の謎を含んで、長く真贋が問われてきました。その研究で世界的に有名なコンプリ神父様が、40年間にわたるご研究の成果を分かり易くお話しされます。ご期待下さい。

11月13日 (土) 11名出席

小林神父のお話

●11月7日に行なわれたトゥ神父の中和田初ミサ、ベトナム語による朗読、かった。また、歓迎パーティも暖かいた。また、歓迎パーティも暖かいた。また、歓迎パーティも暖かいた。また、歓迎パーティも暖かいた。また、歓迎パーティも暖かいかった。また、歓迎パーティも暖かいうり。11月27日(土)に世界中のカトリック教会が同じ祈りを捧げることが要請されている。儀式書げることが要請されている。儀式書がることが要請されている。後式書がることが要請されている。 じる。お会いしたら声をかけて頂きたい。 の協力に感謝。ご遺族の心痛を深く感

●福祉グループを中心に、二○○八年古川勉神父にお願いしてある。 サ 同回心式 12月5日の指導司祭は 支援活動に対して、磐田教会・掛川た。二年余に亘って続けられて来た対する支援活動は、一区切りがついから行なって来た静岡県西部地区にから行なって来た静岡県西部地区に

食堂の売り物は好評

(値付けのシール化も好評だった) 雑貨・手作り品の売れ行きまずまず

▼外部のお客がやや少なかった
▼当選に偏りがあったのでは?という意見あり(多く買われた方が当選確率が高くなる結果と思われる)
▼収益に関し、
でが一券売上は計画の6割であり、
がおったのでは?という

●トゥ神父の中和田初ミサの感想 収益の振分け(福祉/建物)は別途

見えるかも知れないが、中和田教会「外部の方から見ると「家族的」に 象をお持ちになられた由 「中和田は家族的な教会」 という印

> との課題提起あり(典礼委員より)。 はない)何かがあるのかも知れない」を離れる信徒も多く(「家族的」で

リースコピー機の件

●戸塚 - 原宿 - 中和田ブロックとS:松本 リコージャパンに使用法説明会、教会 パソコンとの接続を依頼する(総務)

との集い(11月27日 プ」の楠田さんが参加する中和田からは「証し(福祉)グルー 於戸塚教会)

●クリスマス飾りつけ

●祭壇まわりの整備・補修の件高田さんと調整中(宣教委員より) 信徒用の椅子も含めて考えていく。 を持参して相談したいとの連絡あり。 検討を依頼している大川氏より、 子どもたちに手伝いをさせたいので、

■各グループの報告

12月5日の共同回心式の時間割別紙こよみの説明

▼11月28日に「子どもたちの赦しの秘▼11月28日に「子どもたちの赦しの秘▼1月28日に「子どもたちの赦しの秘▼11月28日に「子どもたちの赦しの秘▼11月28日に「子どもたちの赦しの秘▼11月28日に「子どもたちの赦しの秘▼11月28日に「子どもたちの赦しの秘 とお菓子を用意。お手伝い宜しく。11月21日の初聖体パーティには軽食

来年度の予算申請をお願い(財務委員)

●財務(2011年度教会予算) がないように配慮願いたい。(財務)年度予算の立て方として、あまり凸凹囲にとどめるかは今後の相談事項。 には一五〇万円を計上する。どの範年度中に支払う前提で) 2011 年度聖堂整備に関して、(五〇万円は今

めてみたい(宣教委員) か? ―無いので、小ブロックで進生の場合はこのような動きはないの要理学校は小学生までだが、中高 開催され、

●営繕/建物を考える会

は掃除グループと相談)の大掃除をすることとしたい(方法の大掃除をすることとしたい(方法1月19日に大掃除を行なう

なコメントや提言を頂いた。別途協の回答が纏まったが、いろいろ貴重敬老祝福ミサで配布したアンケート 議していく

●行事

▼本年度は、大きな行事を各地区代表の方々に分担して頂き、運営して来た。(ABは復活祭と敬老、CDはバザー)この枠組みは今後も継続していくが、この枠組みは今後も継続していくが、と考える。 来年度からこの役割をと考える。 来年度からこの役割をと考える。 来年度からこの役割を

で交歓の場を設ける。<―決定事項>12月24日の深夜ミサ後は、サロン形式2月24日の深夜ミサ後は、サロン形式2月24日の深を設ける。<―決定事項>

かわだの声』欄を2011年から常設ク新聞の『声』欄に相当する)『なして、「広報なかわだ」に(カトリッ信徒の皆さんのご意見を募る試みと 議論が出来る風土を醸成すること。て頂いて、紙面を通して意見交換やする。主旨は、ご意見を気軽に出し 運営方法は、 別途広報に公示する。

11 月 3 れ、中和田は3名が参加した日に要理学校のリーダ研修が

る(保証期間中なので無償) 屋根の簡易補修をセキスイに依頼す

証し(福祉)

を募っていく。対応。また例年通り、歳末の寄付金毛布の提供依頼を受けており、別途

●総務&広報

はもっと分析が必要。 収入、とくに「月定献金」について今回は「支出」を中心に詰めたが、

デンパーティ関連費用を計上など一般会計の特記事項は、堅信式、ガー

●ヨゼフ会 並びにヨゼフ会運営の実情に関するコンプリ神父様講演会の準備状況、

(森脇さん)

向で是非考えて頂きたい(委員長)ヨゼフ会を発展的に拡大していく方

●12月分スケジュール表 討議事項(既出事項を除く)

●女子パウロ会からの書籍委託販売試行 以外は原案通り 12月8日の聖書研究会を休みとする

で終了として、今後は従来通り、女売実績は6冊。委託販売は今回試行▼2ヶ月間試行したが、結果として販 子パウロ会の訪問販売となる。で終了として、今後は従来通り

●泉区民クリスマスへの対応

▼(練習の為の)聖堂使用申込書を受領

●年度内諸行事への対応
▼準備は順調に進捗の由

責任者、準備作業内容を確認別表に基き、開催行事の日時、 (委員 項目、

●コンプリ神父講演会への対応・準備 ター作成が済み。 コンプリ神父への正式依頼、 ポス

クリスマスの係 これから、他教会、 知・案内を開始する。 学校などへの周

委員改選に関する依頼事項 案内係 1名、駐車場係 2名を次 委員会で決める。 (委員

意見吸い上げ、 信徒を含めた『信徒の会』(仮称)例えば、ヨゼフ会を拡大して、男女 自由な議論の場を作る必要がある。 議論活発化の意見

連絡網が整備されていることもあとして会話の機会を作る等。 ごと(例えばABとCOの二回)に実施予定される祭壇の件の説明は、地区り、地区をもっと活用したい。今後 することとする。

(次回 12月12日(日)

以上

